市報
よこて
2012(平成24)年
6.1
No.160

目指すぞ!プロ野球選手

5月13日、横手市金沢出身で元近鉄の村田辰美選手や元巨人の仁志敏久選手ら5人の元プロ野球選手をコーチに迎え、大森球場で野球教室が行われました。憧れの元プロ野球選手から直接守備やバッティングの指導を受けた市内のスポーツ少年団の児童たちは、目を輝かせて熱心に聞き入っていました。

防災ラジオ試験放送・アマチュア無線活用

非常時の通信動作を確認

防災ラジオ試験放送日時
毎月第２水曜日
午前11時50分頃～正午
次回は６月13日（水）

毎月行われる試験放送の様子

無線機器の組み立てを行う市職員

◆問合せ／市総務企画部危機管理室☎35-2195

対象世帯に防災ラジオを配布

市では、65歳以上の方のみの世帯や身体障がい者の方がいる世帯などへ防災ラジオを配布しています。

対象となる世帯には、横手市の腕章をつけた市の委託電器店が配布しており、これまでに増田・平鹿・十文字地域への配布を終えました。それ以外の地域は、11月以降に配布する予定です。

毎月の試験放送で動作確認を

防災ラジオは、ラジオを聴いていない時でも、緊急時の放送が流れると自動的にスイッチが入る仕組みになっています。また、他の番組を聴いていても、緊急放送に切り替わり、市からの情報が流れます。

試験放送は、毎月第2水曜日午前11時50分頃に行います。大きな音量で放送が流れますが、落ち着いて聴いてください。もしも、試験放送時間になっても防災ラジオから音が聴こえないときは、危機管理室にお問い合わせください。

災害時、市からの情報は77・4メガヘルツ横手かまくらFMで

横手市と横手かまくらFMは、『災害時における緊急放送に関する協定』を結んでおり、災害が発生した場合、通常の放送を変更して災害情報などの緊急放送を行うこととしています。

災害時は、FMラジオやカーラジオの周波数を77・4メガヘルツにあわせ、市からの緊急情報をお聴きください。

非常時の通信手段にアマチュア無線を活用

市では、停電が発生した場合の通信手段に、アマチュア無線を活用することとしています。

5月10日に、各地域局防災担当職員が無線機器の組み立てを体験し、操作方法や通信方法を確認しました。

南部３地域の文化的地域資源がパンフレットに！

完成したパンフレット

増田・十文字・平鹿地域の寺院・神社に焦点をあてた『案内パンフレット』と『資料』ができました。地域の文化的施設を巡り、見聞を広めてみませんか。

◆パンフレットの配布・資料の貸し出し／増田・十文字・平鹿・雄物川の各図書館
◆問合せ／市総務企画部経営企画課☎35-2164

Facebookで横手の『旬』を発信中

市では、市報やホームページ、公式ツイッターのほか、Facebook（フェイスブック）を活用して市からの情報をお届けしています。

Facebookに登録していない方もご覧いただけます。

◆閲覧方法／①市ホームページの『横手市ウェブサイトの情報を探す』にページ番号『000008858』を入力　②『横手市役所Facebookページへ』をクリックして閲覧
◆問合せ／市総務企画部市長公室☎35-2189

【訃報】
教育総務部生涯学習課　栗田公平上席主幹
５月14日、逝去いたしました。ご冥福をお祈りします。

横手市介護予防サポーター第１期生誕生

９人のサポーターの活躍を期待

市では、高齢者の皆さんが長年住み慣れた地域でいきいきと暮らし続けられるよう、介護予防の取り組みを行っており、平成21年度から介護予防普及講座、介護予防フォローアップ講座を開催してきました。

このたび、これらの講座を修了した９人が〝介護予防サポーター〟として登録し、市の介護予防事業の活動補助や地域での居場所づくりなどで活躍しています。

市では今後、サポーターの皆さんのご協力をいただきながら、一層元気あふれる住みよいまちづくりに取り組んでいきます。

“支えあい”の心で

介護予防サポーター第１期生
奥山隆男さん（横手）

10年前に、母が特別養護老人ホームに入所し、お世話になっていました。その恩返しの気持ちもあって講座を受講しました。

本格的なサポート活動は、５月から行っています。“支えあい”の気持ちを大切に、自分自身の健康管理にも気をつけながら、介護予防普及の一助になれるよう活動していきたいと思います。

岩手県野田村・震災がれきの状況

関係者が現地を視察し、放射線量確認

2

1

4

3

1_仮置場で岩手県の担当者が現状を説明。膨大な量のがれきが処分されずにいる　2_放射線測定器の数値を確認する参加者　3_可燃性ごみに分別された仮置場の状況を視察　4_５月12日、あさくら館で開催された『岩手県の災害廃棄物の受け入れに関する説明会』では環境省の職員が国の基準を説明

東日本大震災で発生した岩手県の災害廃棄物受入れを検討するため、市職員や関係者など40人による現地視察が、４月24日に、岩手県野田村を訪問し行われました。

当日は、野田村の宇部仮置場、米田（まいた）仮置場、十府ケ浦（とふがうら）仮置場の３カ所を視察し、宇部仮置場は車中から視察。米田、十府ヶ浦の仮置場ではバスを降り、それぞれの放射線量を測定しました。その後、岩手県の担当者から、「がれきの現状を実際に見てもらい、放射線量についても問題がないレベルであることを、多くの方々に確認していただきたい」と説明がありました。

県と市の放射線測定器３台で測定した結果、空間放射線量については、横手市内で毎日測定している放射線量とほぼ同じレベル（毎時０・０４～０・０８マイクロシーベルト）が計測されました。計測に立ち会った参加者は、積み上げられたがれきの山の大きさに驚き、測定器に表示された数字が読み上げられると、モニターの数字を確認するなどしていました。

また、市では、４月27日、最終処分場のある平鹿地域荒処地区で、地区住民を対象とする説明会を開催し、野田村における現地調査結果の報告などを行いました。さらに、５月12日、13日には、市民を対象に、あさくら館において「岩手県の災害廃棄物の受入れに関する説明会」を開催し、環境省、岩手県の担当者から被災地の現状やがれき処理の今後の見通しなどについて説明があり、野田村での現地視察の報告もあわせて行われました。市では、今後も震災がれきの安全性を確認しながら、野田村のがれき受入れに向けた準備を進めていく方針です。

市報よこて
_YOKOTE City Public Rerations
No.160

目次_CONTENTS

02 市政の窓
岩手県野田村視察、防災ラジオ試験放送、介護予防サポーター誕生ほか

04 横手デマンド交通実証実験スタート

08 市政情報便
市職員採用試験、中学生の職場体験受入れ事業所募集ほか

12 まちの話題
中尊寺ハス植栽、大森ワイン新酒発表会ほか

14 笑顔の交差点

16 情報－information

19 おくやみ＆善意

20 読者の声／読者プレゼント

22 図書館だより

23 巧
菓子製造

今月の表紙

震災の影響により、昨年は開催できなかった地域もあった全国少年少女野球教室。今年は全国で開催するとのこと。コーチに訪れた元プロ野球選手の一人は、「野球の楽しさをみんなに知ってほしい。この教室が野球を好きになるきっかけになれば」と話してくれました。

横手デマンド交通 実証実験スタート

『みんなで作って、みんなで利用する』 新しい公共交通を目指して

横手デマンド交通開始

横手市と横手市地域公共交通活性化協議会では、4月16日から『横手デマンド交通』の実証実験を行っています。

現在、市内を走行している路線バスは、利用者の減少に伴う見直しにより、路線・本数ともに大幅に減少しています。また一方では、移動手段を持たない方々にとって、公共交通は必要不可欠な存在であり、高齢化に対応した移動手段の確保は、将来への安心と地域での生活にとって重要なものとなっています。

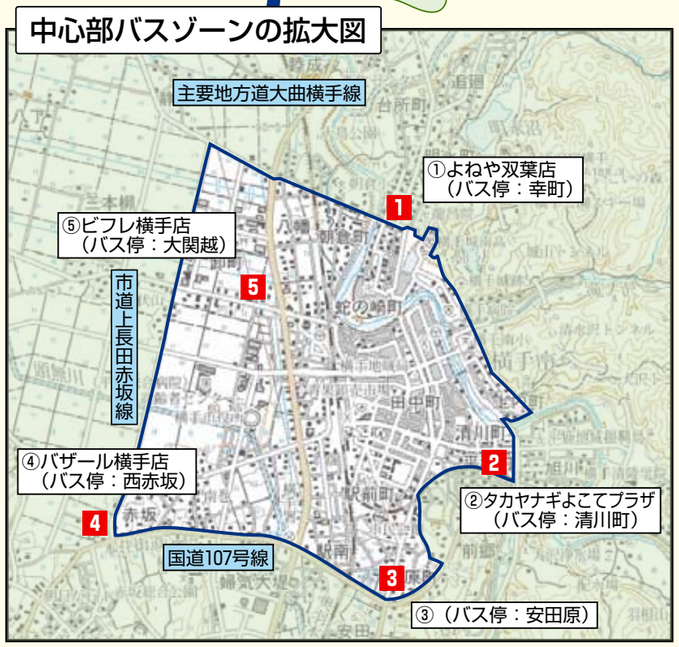
これまで市では、交通空白地域への対応や、高齢者が安心して利用できる公共交通システムを検討してきました。今回のデマンド交通が「私たちの生活に本当に適したものなのかどうか」利用者の皆さんからのご意見・ご要望を反映させ、デマンド交通の本格運行について検討していきます。

運行範囲

横手デマンド交通の実証実験は、市内全域を運行範囲にしています。ただし、路線バスとの競合を避けるため、横手駅を中心とした『中心部バスゾーン（拡大図参照）』内では、乗り降りできません。バスゾーン内では1から5の乗り換えポイントから公共バスなどをご利用ください。バスゾーン内をデマンド車両が通過することは可能です。

中心部バスゾーンの境界は、北側・主要地方道大曲横手線、南側・国道107号線、西側・市道上長田赤坂線となります。東側は行政区による境界となり、根岸町、羽黒町、上内町、南町1番、南町2番がバスゾーン内となります。

※エリアは旧市町村単位



利用料金

料金は、1人乗車と複数乗車で料金が異なります。

1人乗車は『距離制』で、走行距離に応じて料金が加算されます。長い距離をご利用される場合は、路線バスがお得になります。

複数乗車は旧市町村単位を一つのエリアとした『エリア制』です。同一エリア内の乗車は、1人あたり定額300円になります。目的地が出発エリアの隣りのエリアの場合は700円、二つ隣りのエリアは1200円、三つ隣りのエリアは1700円の料金となります。

また、小学生は半額、障害者手帳をお持ちの方は5割引、特定の障がい者に対する介護の方も5割引になります。

タクシー会社の連絡先

- 末広自動車　☎32-0305
- つばめ自動車　☎32-0654
- さくらタクシー　☎32-0120
- 金沢タクシー　☎37-2178
- 浅舞タクシー　☎24-0109
- 沼館タクシー　☎22-2020
- さとみタクシー　☎22-2650
- 大森タクシー　☎26-2171
- ユニオン交通秋南タクシー営業所　☎42-0047
- よこてタクシー　☎36-8580

複数乗車の料金

料金は**走行エリア**で異なります。目的地がどのエリアにあるかによって料金加算額が変わります。
（エリア＝旧市町村単位）

出発エリア	デマンド交通の料金（1人あたり）
出発エリア内	300円
次のエリア（一つ隣り）	700円
次の次のエリア（二つ隣り）	1,200円
次の次の次のエリア（三つ隣り）	1,700円

※山内・増田間は、山内⇔横手⇔平鹿⇔増田の経路で料金を加算。
※山内・平鹿間は、山内⇔横手⇔平鹿の経路で料金を加算。

1人乗車の料金

料金は**走行距離（タクシーメーター料金）**によって異なります。途中で他の方と乗り合わせた場合は、複数乗車の料金に変わります。

タクシーメーターの料金	デマンド交通の料金
890円（約2kmまで）	300円
1,590円（約4kmまで）	400円
1,890円（約5kmまで）	600円
2,590円（約7kmまで）	1,000円
3,530円（約10kmまで）	1,500円
4,970円（約15kmまで）	2,000円
6,500円（約20kmまで）	3,000円
7,940円（約25kmまで）	5,000円
9,470円（約30kmまで）	7,000円

横手デマンド交通のQ&A

Q デマンド交通ってなに？
A 利用する人が、利用したい時に利用したい場所へ運行する新しい交通手段です。デマンドは『需要』や『要求』を意味します。

Q バスとはなにが違うの？
A バスは決まった時間に決まった路線を運行します。デマンド交通は路線も時間も決まっていません。利用したい時間に目的地へ向かいます。利用する方がいない場合は運行しません。

Q タクシーとはなにが違うの？
A タクシーはお客様の貸し切り車両として、目的地へ最短経路で向かいます。デマンド交通は乗合運行を基本としており、お客様それぞれの目的地を経由して終点へ向います。

Q なぜ1時間前の予約なの？
A デマンド交通は乗り合いを基本とする公共交通です。同じ時間帯に、乗り合う経路を決める時間が必要となるからです。

Q なぜ1人乗車と複数乗車で料金が違うの？
A 乗り合うことで、効率の良い運行が可能となります。乗り合いを推進するため、1人の場合よりも割安になっています。

Q デマンド交通実証実験はいつまで実施するの？
A 今回の実験は最長で1年です。その後、皆さんのご意見・ご要望を基に本格運行について検討します。運行についてのご意見をお寄せください。

利用方法

利用したい時間の1時間前までに、タクシー会社へ電話などで予約が必要です。その際①デマンド交通を利用すること②お名前③利用したい日時④乗りたい場所⑤降りたい場所をお伝えください。同じ時間帯に同じ方向へ利用する方がいた場合は、乗り合いになります。

◆**運行日時**／平日の午前7時～午後6時（土曜日・日曜日・祝日は運休）

◆**予約時間**／平日の午前7時～午後8時

デマンド交通の利用状況

4月16日から5月15日までの利用状況は次のとおりです。※土日休日を除く

◆運行回数／1483回（1日平均78回）
◆利用人数／1824人（1日平均96人）
◆乗合運行／301回（乗合率20・3％）

アンケートにご協力を

このあと利用に関するアンケート調査を行います。無作為に抽出した市民の皆さんが対象となりますので、ご協力をお願いします。

インタビュー

通院にデマンド交通を利用、本格運行を望む

佐々木富男さん
大森・末野（81歳）

デマンド交通が始まって、通院に利用しています。路線バスが廃止になっているので大変助かっています。乗り合いで思った時間に出発しない時もありますが気になりません。家まで送ってもらえるのは、とてもありがたいです。今は試験運行のようですが、私たち高齢者には大事な交通手段なので、本格運行をお願いします。

利用者からの声

利用者の方にはアンケートをお願いし、次のような声が寄せられています。

・土曜日や日曜日も運行してほしい。
・予約の時間を短縮してほしい。
・料金制度が分かりにくい。
・中心部のバスゾーンは無くしてほしい。
・平鹿総合病院や横手病院などに直接行けるようにしてほしい。
・自己負担を増やしてもいいので、長く続けてほしい。
・自分の都合で利用できるので、とても便利だ。
・ぜひ本格運行してほしい。

見直しを行い横手にふさわしい公共交通を目指して

横手デマンド交通の実証実験は、随時見直しを行います。例えば土曜日・日曜日の運行やバスゾーンについてなど、市民の皆さんからのご意見を反映し、さまざまな運行形態で実証実験を行っていきます。

『利用しやすく、横手市にふさわしい新しい公共交通システム』となるよう皆さんからの、ご意見ご要望をお待ちしています。

◆連絡先／市総務企画部経営企画課
☎35・2164

挑（いどむ）

市長コラム㉒

横手市長　五十嵐　忠悦

デマンド交通の先に見えてくるもの

新しい公共交通システムとして、デマンド交通の実証実験が始まり一カ月が経ちました。当初は、どれだけの方々に利用していただけるのか心配もありましたが、一日の利用者が100人を超える日もあるなど、まずは順調に運行していると思っています。

市民の皆さん、とりわけ交通弱者と言われる高齢者や障がいのある方にとって、生活の中での交通手段は以前からの大きな問題でした。市としてもそうした方々の意見を踏まえながら、効果的かつ効率的な公共交通手段について、検討を重ねてきました。

現在、利用している方々を対象にアンケートを実施しておりますが、利用者の皆さんとタクシー会社・バス会社など事業者側のご意見や利用の傾向などを分析することで、これからの公共交通のあり方が見えてくるものと思っています。

このデマンド交通は、移動の利便性を確保することはもちろんですが、その波及効果もまた大きなものになると考えています。雪の多いこの地では、足に不安のある高齢者などは冬季間に、どうしても家の中に閉じこもりがちになるものです。

そうした方々が、デマンド交通を利用して、買い物をしたり、かかりつけのお医者さんに通うことが容易になることは、このシステムそのものが地域の活性化につながってくることの証明と言えると思います。例えば、近いけれどもなかなか行くことが出来ずにいた温泉などに友人と行ってゆっくりしたり、足が遠のいていた趣味の集まりに出かけてみたりしても良いでしょう。

そうして少しずつ行動の範囲を広げていくことが出来る、また、そうして行動してみたくなることが、このデマンド交通の効果なのではないでしょうか。

市民の皆さんの生活の『足』として育ってほしいと願います。ぜひご利用をいただきご意見を頂戴できればと思います。

4月13日に開かれた運行協定式

キャッチフレーズ
『あなたがいる　わたしがいる　未来がある』

『ありがとう、おかげさま！』の心でお互いの能力と個性を認め、補い合おう

市では、平成23年度から27年度までの『第2次男女共同参画行動計画』を策定しています。

その中で『地域の防災（震災に備えたまちづくり）や環境問題』へ男女共同参画の視点を取り入れることや『主に女性に対するあらゆる暴力の根絶（ＤＶ防止）』に関して積極的に取り組むこととしています。昨年実施したＤＶ防止対策のための実態調査も含めた『意識調査』の結果などをお知らせします。

『男は仕事、女は家庭』という考え方に『反対』が過半数

男女共同参画意識の度合いを測る目安の一つである『男は仕事、女は家庭』といった性別による固定的役割分担意識は、若い世代を中心に低くなってきています。平成17年度の調査と比べ、賛成は38・6％から26・4％に減り、逆に反対は46・2％から53・6％に上昇しています。

しかしその一方で、衣類の整理、部屋の掃除、洗濯、炊事などの家事を主に女性が行っていると回答する割合が過半数を占め、家事等への男性の参画はあまり進んでいない状況です。

女性が職場で感じる男女差や問題点は

仕事や女性の働き方に関する設問では『結婚・出産後も働き続ける』という考え方が平成17年度よりも浸透し、約70％になっています。一方で『家事・育児との両立が難しい』が多数あり、子育て支援策や職場での理解を求める声のほかに『家族の理解・協力』が切望されている状況です。

職場で働き続けたいと願う女性が職場で感じる不安や問題には、育児休暇・休業、介護休暇制度の充実を望む声が多数ありました。また『結婚・出産時に退職する慣行や威圧があると感じる』との意見も4割あり、今後の課題となっています。

アンケートに寄せられたこれからの男女の好ましい生き方とは

約8割の方が『男性も女性も仕事と家庭を両立する生き方』が好ましいと考えています。その理想に近づくために、約6割の方が『男女ともフルタイムまたはパートタイムで働き、家庭のことを協力して行うこと』を求めています。

男女が平等な立場で協力し合っていくための重要な方策としては、約7割以上の方が『男女がお互いの能力・個性を認め、補い合っているという認識を持つべき』と回答しています。

ＤＶ（ドメスティックバイオレンス）は依然なくならず

ＤＶは、配偶者や交際相手など、親密な関係にある相手からの暴力のことで、あってはならない人権問題です。被害の実態は、平成17年度の調査時とあまり変化はなく『精神的暴力を受けたことがある』と答えた人は、女性で2割、男性も約1割で、被害者は女性とは限らない状況です。

被害の程度は、『医師の治療が必要となるくらいの暴力』が12・6％から10・1％に減少したものの、『命の危険を感じるほどの暴力』を受けた方の割合が3・4％から4・1％に増加しており、予防や対策が課題です。

一人で悩まず相談を

ＤＶの相談は『相談しない』が過半数で、相談する場合は『友人・知人』や『家族』が圧倒的に多くなっています。また、約3割の方が、相談しなかった理由に『相談しても無駄だと思った』『自分が我慢すればこのままやっていけると思った』を挙げています。

我慢をしても相手の暴力は繰り返されます。一人で悩まず、勇気を出してまずはご相談ください。また、3月15日号の市報と一緒に配布した『横手市ＤＶ対策パンフレット』にも詳しく掲載しています。

市の相談窓口

■福祉総合相談窓口
地域包括支援センター
（横手庁舎内）☎35-2160

■子育て支援相談窓口
子育て支援課
（横手庁舎内）☎35-2133

■相談先がわからないときの案内窓口
男女共同参画・市民協働推進室
（Y²ぷらざ内）☎35-2158

県の相談窓口

■配偶者などからの暴力で悩んでいる方（電話・面接）
秋田県配偶者暴力相談支援センター
☎32-3294

■事件性・緊急性を要する場合
横手警察署☎32-2250
レディース110番☎0120-028-110（フリーダイヤル）
相談時間/24時間対応
8:30〜17:00女性警察官が対応
※夜間、休日は当直対応
※携帯電話からも利用できます

※市ホームページ(http://www.city.yokote.lg.jp)の『横手市ウェブサイトの情報を探す』に9桁のページIDを入力すると関連情報がご覧いただけます

平成25年4月採用　横手市職員採用試験を実施します

～消防職員・大森病院職員～

■消防職員　HP番号000007107

◆試験区分および採用予定人数

職種	区分	採用人数	要項配布 受付期間	1次試験日 試験会場	受験資格
消防職	上級	4名程度	6月1日(金) ～ 20日(水)	7月22日(日) 【市役所北庁舎】	次のいずれかの条件を満たす方 ア）昭和59年4月2日から平成3年4月1日までに生まれた方 イ）平成3年4月2日以降に生まれた方で大学卒業または平成25年3月卒業見込みの方
	中級	2名程度	7月23日(月) ～ 8月10日(金)	9月16日(日) 【市役所南庁舎】	昭和62年4月2日から平成6年4月1日までに生まれた方（大学卒業または平成25年3月卒業見込みの方を除く）
	初級	6名程度			平成4年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた方で、平成25年3月に高校卒業見込みの方
	職務経験者	3名程度	6月1日(金) ～ 20日(水)	7月9日(月)	昭和43年4月1日以降に生まれた方で、消防職に3年以上の経験を有し、退職後2年以内の方（過去に横手市消防職員の職務経験者採用試験を受験した方を除く）

◆1次試験内容
【上級・中級・初級】教養試験、適性検査、個人面接
【職務経験者】書類審査

◆2次試験日程
【上級】8月中旬【中級・初級】10月中旬
【職務経験者】7月22日(日)・市役所北庁舎

◆2次試験内容
【上級・中級・初級】小論文・体力検査・個人面接
【職務経験者】適性検査・体力検査・個人面接

◆身体要件

	男　性	女　性
身　長	160cm以上	155cm以上
体　重	50kg以上	45kg以上
視　力	両眼とも矯正視力0.7以上	
色　覚	赤・青・黄色の色彩が識別できること	
聴　力	2m以上の距離で低語聴取ができること	

◆住居要件
採用後は横手市内に居住できる方

◆免許要件
平成25年3月31日まで、普通自動車運転免許（マニュアル車）の取得が必要

◆申込み　〒013-0060　横手市条里一丁目1番1号
横手市消防本部総務課　☎32-1111

※試験案内・申込用紙は、市消防本部、消防署および各分署にあります。郵便で請求する場合は、封筒の表に試験名（例：上級試験案内請求）を朱書きし、宛先を明記して140円切手を貼った返信用封筒(角型2号)を同封のうえ、市消防本部にお送りください。申込用紙等は市ホームページからもダウンロードできます。

※試験内容等の詳細は試験案内で確認してください。また、欠員等の状況により別に試験を行う場合は、市ホームページ等でお知らせします。

■大森病院職員　HP番号000010093

◆職種および採用予定人数
看護師若干名、薬剤師1名

◆受験資格　次の要件を満たす方
【看護師】
・昭和57年4月2日以降に生まれた方
【薬剤師】
・昭和52年4月2日以降に生まれた方
【共通要件】
・採用後、通勤に支障のない範囲に居住できる方
・各職種に必要な、看護師免許・薬剤師免許を有する方、または平成25年3月までに実施される国家試験により免許取得見込みの方

◆試験日　7月7日(土)

◆試験会場　市立大森病院

◆受験申込期限　6月29日(金)必着

◆申込み　〒013-0525　横手市大森町字菅生田245-205
市立大森病院総務課　☎26-2141

※試験案内・申込用紙は、市立大森病院にあります。郵便で請求する場合は、封筒の表に『職員採用試験申込用紙請求』と朱書きし、宛先を明記して120円切手を貼った返信用封筒(角型2号)を同封のうえ、市立大森病院総務課にお送りください。申込用紙等は市立大森病院ホームページからもダウンロードできます。

教育

中学生の職場体験受入事業所を募集します

HPページ番号／000008599

市教育委員会では〝中学生が自らの生き方を志向しながら将来を切り開き進路を選択する能力〟を育てるキャリア教育の一環として、職場体験の受け入れ事業所を募集しています。

将来を担う中学生の望ましい職業観と勤労観を育てるために、ぜひ登録をお願いします。詳細は、市教育センターのホームページをご覧ください。

◆体験期間／1～5日間程度
※各中学校の実施計画による

◆登録方法／市教育センター備え付けの登録票に必要事項を記入し、郵送・メール・ファクス等でお申し込みください。登録票は市ホームページからもダウンロードできます。

【問合せ】
〒013-0105
横手市平鹿町浅舞字釜池175　横手市教育センター
☎24-1321
FAX24-1371
✉kyoikucenter@city.yokote.lg.jp

講座

人材育成講座を開設します

HPページ番号／000010147

市では、横手の発展のために求められる人材を発掘して育てるために『横手のために自分のチカラ研究所』を開設します。現在のビジネス社会において、必要不可欠とされる『将来を描く能力』や『コミュニケーション力』などを高め、社会人としての基礎力を磨き、横手の将来を担う人材を育成します。

◆応募資格／市内にお住まいの方、市内に通勤・通学している方

◆受講期間／6月から平成25年3月まで（毎月1～2回原則金曜日の夕方）

◆内容／さまざまな分野から講師を招き、12回の講義を行います。

◆定員／20人程度

◆受講料／無料

※詳しい応募方法は市のホームページをご覧になるか、お問い合わせください。

【問合せ・申請先】
市総務企画部市長公室(市役所南庁舎内)
☎35-2189

環境

野焼きは原則として禁止されています

HPページ番号／000009785

6月は環境月間です。廃棄物を野外で焼却する野焼きは、原則として法律で禁止され、厳しい罰則規定が設けられています。また、一定の構造基準を満たしていない焼却炉についても使用が禁止されていますので、ご注意ください。

◆近隣にお住まいの方に迷惑をかけるような野焼きは行わないでください

焼却禁止の例外はありますが、焼却により大量の煙や臭いが発生し、「近所で草木を燃やしてけむたい」「窓が開けられない」「洗濯物に臭いがついて困る」「体調が悪くなる」といった苦情が、毎年多く寄せられ、近隣の方の生活環境に支障をきたしています。

◎例外とされている野外焼却も、住民の生活環境への影響が軽微となるように時間帯、焼却量等の配慮をお願いします

◎畑や庭の草木はなるべく土に埋めるか、燃えるごみとして収集日に出しましょう

◎火災と思われるようなまぎらわしい煙を発生させる場合は、消防署への届出が必要です（市消防本部予防課☎32-1218）

◎森林、または森林の周囲1キロメートル以内でのやむを得ない野焼きは、森林法の許可が必要です（市農林整備課☎32-2114）

【問合せ】
市市民生活部生活環境課(横手庁舎内)☎35-2184

検診

がん検診の無料クーポン券を配布します

HPページ番号／000005429

がん検診の無料クーポン券と検診手帳を6月上旬に対象者に送付します。検診日程は一緒に送付される通知をご覧ください。

無料クーポン券を利用して検診を受けましょう。

◆大腸がん検診
＊対象者／平成23年度に40・45・50・55・60歳になった方

◆子宮がん検診
＊対象者／平成23年度に20・25・30・35・40歳になった方

◆乳がん検診
＊対象者／平成23年度に40・45・50・55・60歳になった方

【問合せ】
市健康福祉部健康推進課(横手保健センター内)
☎33-9600

【市内の空間放射線量】
◆期間／4月16日～5月20日
◆場所／横手消防署・雄物川分署・十文字分署
◆結果／0.04～0.08
毎時マイクロシーベルト

所得証明書等は6月11日(月)から発行します

平成23年分の所得証明書および平成24年度の市県民税課税証明書等は6月11日から発行できます。

◆問合せ
市財務部市民税課☎32-2510、各地域局地域振興課

※市ホームページ(http://www.city.yokote.lg.jp)の『横手市ウェブサイトの情報を探す』に９桁のページＩＤを入力すると関連情報がご覧いただけます

ＨＰページ番号／000010197　農　業

中山間地域等直接支払事業の実施状況

平成23年度の『中山間地域等直接支払制度』の取り組み状況が確定しましたので、実施状況をお知らせします。

＊中山間地域等直接支払制度とは

中山間地域は、農業生産活動等を通じて国土の保全、水源の涵養、良好な景観形成等のさまざまな機能をもっています。この機能の維持や耕作放棄地の発生防止を図るために農業者等に対して直接、交付金を交付する制度です。

【問合せ】
市産業経済部農業政策課（県平鹿地域振興局内）☎32-2112

地域名	協定締結数	参加農家数	交付対象面積(㎡)	交付金額(円)
横　手	1	25	84,517	971,945
増　田	23	592	3,128,820	24,764,247
雄物川	13	110	583,694	5,683,782
大　森	9	87	497,060	9,014,016
山　内	31	548	2,806,326	26,943,592
合　計	77	1,362	7,100,417	67,377,582

ＨＰページ番号／000010058　駅前工事

横手駅東口駅前広場の改修工事が始まります

横手駅東口駅前広場の改修工事を６月上旬から実施します。交通誘導員の指示に従って通行してください。車でお越しの場合は、出来るだけ西口駐輪場のご利用をお願いします。工事の完了は８月上旬を予定しています。

また、西口駐輪場が完成しましたのでご利用ください。

【問合せ】
市建設部都市計画課（水道庁舎内）☎32-2408

ＨＰページ番号／000001364　防　除

アメシロ防除の助成

市では町内会などでアメシロの共同防除をする場合、費用の一部を助成しています。防除は、薬剤が効きやすい発生初期に行ってください。

◆交付対象／町内会等防除を行った団体
◆補助額／１戸につき１００円（２回分まで）
◆申請期限／９月28日（金）

【問合せ】
各地域局産業建設課または、市産業経済部農林整備課（県平鹿地域振興局内）☎32-2114

ＨＰページ番号／000002103　介　護

介護サービス事業者を公募します

平成24年度から３カ年の第５期介護保険事業計画・高齢者福祉計画に基づいて、地域密着型サービスの整備を進めるため介護サービス事業者を公募します。

◆募集事業
平成24年度に地域密着型特定施設の開設を検討している事業者

◆募集内容
詳細は市のホームページでご確認ください。募集期間は７月中旬から下旬までを予定しています。

【問合せ】
市健康福祉部高齢ふれあい課（横手庁舎内）☎35-2134

住宅用火災警報器は設置されましたか？

昨年の６月１日に、すべての住宅に住宅用火災警報器の設置が義務化されて１年が経ちました。

寝ている時などに火災が発生すると、気づくのが遅れてしまいます。そのような時、火災の発生をいち早く知らせてくれるのが住宅用火災警報器です。「逃げ遅れを防いだ」「火災を未然に防いだ」など全国各地から報告されており、横手市でも同様の事例があります。自分を守るため、そして家族を守るため、住宅用火災警報器を設置しましょう。

◆問合せ／市消防本部予防課（市役所北庁舎内）☎32-1218

【お詫びと訂正】市報よこて５月15日号に誤りがありました。次のとおり訂正してお詫びします。

◆最終ページ横手市の人口　　※４月末現在(前月末比)
（誤）総数 99,122人(-13)／34,375世帯(54)
〔男 47,118人(-6)　女 52,004人(-7)〕
（正）総数 99,090人(-45)／34,372世帯(51)
〔男 47,107人(-17)　女 51,983人(-28)〕

議会を傍聴しませんか

市議会６月定例会開催（予定）のお知らせ

ＨＰページ番号／000010082

傍聴を希望される方は、横手庁舎７階の傍聴席に直接お越しください。なお、団体での傍聴は事前に議会事務局までご連絡ください。

◆会　期
６月11日（月）から６月27日（水）までの17日間
◆日　程
６月11日（月）本会議【開会、市長所信説明ほか】
６月18日（月）本会議【一般質問】
６月19日（火）本会議【一般質問】
６月20日（水）本会議【一般質問】
６月27日（水）本会議【各委員長報告ほか、閉会】
◆時　間　午前10時から
※27日は予算特別委員会終了後、開催予定
◆場　所　横手庁舎６階議場（傍聴席は７階）
◆問合せ　市議会事務局（横手庁舎６階）☎32-2535

第41回雄物川駅伝競走大会参加チーム募集

◆日時／６月24日（日）午前10時スタート※開会式は午前９時
◆コース／雄物川陸上競技場を発着、全長17.3km
◆出場資格／市内に住所がある方、または勤務する方（学生は除く。ただし、職業訓練生は出場可）
◆チーム／監督１人、選手６人、補欠は６人まで
◆申込期限／６月７日（木）
◆申込み／雄物川体育館　☎22-5644

2012大雄サマーフェスティバル『横手市民のど自慢大会』出場者募集！

ＨＰページ番号／000006773

７月28日に開催される2012大雄サマーフェスバルのステージイベント『横手市民のど自慢大会』の出場者を募集します。

◆参加資格　中学生以上で市内に在住の方
◆ジャンル　歌謡曲（民謡は除く）
◆募集定員　個人、グループをあわせて20組
※20組を超えた場合は、抽選
◆募集期限　６月30日（土）※参加費無料
◆申込方法
大雄地域局産業建設課に用意している所定の申込書に①郵便番号②住所③氏名④年齢⑤自宅・携帯電話番号⑥勤務先・学校名⑦曲名と歌手名⑧選曲した理由を記入し、持参や郵送、メール、ファクスのいずれかで申し込んでください。申込書は市のホームページからもダウンロードできます。
◆問合せ・申込み
2012大雄サマーフェスティバル実行委員会
（大雄地域局産業建設課内）☎52-3913　FAX52-3906
✉taiyu-sangyo@city.yokote.lg.jp

農業者年金の『現況届』をご提出ください

５月末に農業者年金基金から受給者へ送付された『現況届』用紙は、引き続き年金を受給する資格があるか確認をするためのものです。裏面を参考に記入し、各地域局農業委員会担当までお届けください。期限まで提出されない場合、支給が一時差し止められることがありますのでご注意ください。

◆提出期限　６月29日（金）必着
◆問合せ　各地域局産業建設課農業委員会担当、横手地域は農業委員会事務局
☎35-2172

戦没者追悼式を開催します

市では、戦争で亡くなられた方のご冥福と恒久平和を祈念し、戦没者追悼式を開催します。一般の方の参加も受け付けますので、ぜひご参列ください。

◆日　時　７月４日（水）午前10時
◆場　所　横手市民会館
◆問合せ　市健康福祉部社会福祉課（横手庁舎内）
☎35-2132、または各地域局市民福祉課

きれいな水環境を未来へ 下水道接続の優遇制度のお知らせ

ＨＰページ番号／000005576

市では、下水道に新規接続する方へ２つの優遇制度を設けています。制度を活用して下水道に早期接続しませんか。

◆融資あっせん制度
金融機関に支払う利子を市が全額補助します。
【借入限度額】
供用開始から３年以内に接続の場合120万円
供用開始から３年以上経過後に接続の場合80万円
◆使用料減免制度
増築、改築、リフォームで新規に接続する方（新築、共同住宅、店舗、事務所は除く）は、下水道使用料が３カ月間無料になります。
◆問合せ
市上下水道部下水道課（水道庁舎内）☎35-2253

横手市在宅医療セミナー ～自宅で大往生を支える『医・保・福の環』～

在宅医療の支援体制について考え、在宅医療から介護まで切れ目のないサービスについて考えます。

◆日　時／６月23日（土）午後２時～５時30分
◆場　所／市役所南庁舎講堂
◆対象者／医療、保健、福祉（介護）関係者、在宅療養に関心のある方　※定員200人
◆内　容／①【講演】『自宅で大往生・地域に寄りそう医療の形』福井県おおい町国民健康保険名田庄診療所・中村伸一所長②【対談】中村伸一所長と市立大森病院・小野剛院長③【ワークショップ】
◆申込期限／６月11日（月）
◆申込み／市健康福祉部西部地域包括支援センター
☎35-2135

Yぷらざ臨時休館のお知らせ

◆臨時休館期間／６月25日（月）～27日（水）
※施設の予約等のお問い合わせは午前９時～午後４時まで、電話で受け付けします。
◆問合せ／Yぷらざ総合案内　☎32-2418

市長面会日のお知らせ

◆日　　時／６月26日（火）午前９時～10時30分
※１人につき15分で６人までになります
◆申込期限／６月21日（木）午後５時
◆申 込 み／市総務企画部市長公室秘書・政策調整担当
☎35-2111（内線1033、1034）

○市県民税１期 納期限は７月２日です

◆市税等の納付は便利・安心・確実な口座振替で！
◆市財務部納税課（横手庁舎）☎32-2518

天井などを真新しく模様替え

■市塗装業組合がボランティア（雄物川）

５月18日、横手市塗装業組合の組合員15人が、雄物川地域の保健センターと雄物川図書館の塗装ボランティアを行いました。組合員らは、保健センター軒天井の作業班と雄物川図書館の作業班に分かれ、塗装面の汚れや錆を丁寧に落とした後、新たなペンキを塗っていきました。作業を終えた組合員は「ボランティアを行ってきた各地域で喜ばれており、やりがいがある。今後も出来るだけ長く続けていきたい」と話していました。同組合による塗装ボランティアは、今年で21年目になるとのことです。

足場を組み手際よく作業を進める塗装業組合の皆さん

大人も子どもも一緒に、輪になって演奏

リズムでお話、ドンドンドン！

■ドラムサークルinよこいち。（横手）

５月20日、子どもとアートプロジェクト“明日”花咲かせプロジェクト横手市実行委員会主催のドラムサークルが、Y²（わいわい）ぷらざで開かれました。

参加者は、アフリカやブラジルの太鼓をたたいたり、タンバリンなどでリズムをとったりして演奏するドラムサークルを体験。演奏が少しずつ一つの音楽になってくると、次第に笑顔の輪が広がりました。太鼓演奏を体験した明照保育園の山下柊仁（しゅうと）くんは、「お友だちと一緒にできてとても楽しかった」話してくれました。

共同作業で〝きれいな地域〟

■雪捨場クリーンアップ（増田）

５月20日、増田地域の雪捨場として利用している上川原河川敷グラウンドのクリーンアップが行われました。

これは平成23年の豪雪の際、雪捨場に運ばれた雪の量が例年の３倍となり、雪解け後のゴミが増えたことから〝自分たちが利用した場所は自分たちの手できれいにしよう〟と増田地域局がクリーンアップへの協力を呼びかけたもので、今回が２回目の開催となります。

参加者は手際よく小石やごみを拾い、約１時間で作業が終了し、きれいなグラウンドになりました。

朝早くから75人の方が参加し行われた雪捨場のクリーンアップ

古戦場『沼柵（ぬまのさく）』に中尊寺ハス

■雄物川北小児童が８株を植栽（雄物川）

穏やかな春の日差しの下、５月８日、雄物川地域沼館の蔵光院に隣接する畑に、岩手県平泉町中尊寺から株分けされた『中尊寺ハス』８株が植栽されました。中尊寺ハスは、平泉ゆかりの地にのみ株分けされており、一帯は古戦場『沼柵』跡とされています。植栽は、蔵光院に隣接する雄物川北小の６年生児童が、地域おこしグループ『明道塾』のメンバーの指導により行いました。植栽を終えた子どもたちは、６月下旬に修学旅行で訪れる予定の平泉の地に思いを馳（は）せているようでした。

「早くきれいに咲いてね」と願いを込めて丁寧に植栽

平安の風わたる公園で後三年合戦の解説を受ける参加者

平泉文化の源流をたどる

■歴史伝説ウオーク（横手）

５月16日、後三年合戦の史跡をたどる『歴史伝説ウオーク』が開催されました。

栄公民館主催のこの講座には、13人の方が参加。金沢歴史を語る会ガイド代表の小友直史（なおし）さんが後三年合戦について解説した後、清原武衡が身を潜めていたという『蛭藻沼（ひるもぬま）』と、源義家が雁行の乱れで敵兵の存在を知り、難を逃れたという西沼がある『平安の風わたる公園』を散策。参加者らは、かつて戦があった時代に思いを巡らせながら史跡をたどっていました。

芳醇なワインを楽しむ

■2012大森ワイン新酒発表会（大森）

昨年秋に収穫したブドウで作られた、大森ワインの新酒発表会が５月16日、さくら荘で開催されました。この日を待ち望んでいたワイン愛好家やブドウ生産者、販売関係者など約180人が参加。「糖度の高いブドウが収穫でき、さわやかな酸味と甘みのバランスのとれたワインに仕上がった」と関係者が出来栄えを説明しました。

参加者は、大森産のシイタケなど新鮮な食材を使った料理と一緒に、新酒の大森ワインの味を堪能し、楽しいひとときを過ごしていました。

発表会で新酒の大森ワインの味を楽しむ皆さん

異国情緒漂う作品の数々を （雄物川）

雄物川郷土資料館で、「絵更紗の世界Ⅱ」展が６月24日まで開催されています。この展示会は、増田町出身の絵更紗作家・石田五百子（いおこ）氏のご遺族から市に寄贈されたものの一部約40点を公開しているもので、訪れた人は、独特の色彩を放ち、異国情緒漂う作品の数々に見入っていました。

第37回緑の中を歩こう会 （大森）

５月19日、大森リゾート村を発着点に、第37回緑の中を歩こう会が行われました。参加者は、この日から始まった芝桜フェスタの会場内や、新緑に包まれた大森公園周辺の約３㌔のコースを思い思いのペースで散策。歩き終えるとすがすがしい表情を浮かべ、自然を満喫した様子でした。

地域のために奉仕活動 （横手）

５月13日、馬口労（ばくろう）町青年会が蛇の崎橋付近の清掃活動を行いました。橋の歩道部分に高圧水を吹きかけ、デッキブラシで磨き、さらに欄干部分を丁寧に拭き上げました。馬口労町子供会も、川原のごみ拾いを実施。よこて送り盆まつりの会場になる地域への感謝の気持ちが伝わる活動になっていました。

ギターと奏でるおはなし会 （十文字）

５月13日、十文字のね・ま～れで『母の日にギターと奏でるおはなし会』が行われました。同所で毎週日曜日にギター教室に集まるメンバーと、読み聞かせの会・おはなしぽぽの皆さんが開いたもの。母の日にちなんだ絵本や詩が、ギター伴奏と共に朗読され、優しい音色が会場を包み込んでいました。

このコーナーでは、まちのフレッシュさんをリレー方式でご紹介します。大日向さんは、前回の高橋さんからのご紹介です。

大日向　彩子さん
おおひなた　あやこ（23歳・雄物川）

彩子さんは、高校3年生の時に福祉施設でのボランティアを体験し、福祉関係の仕事に興味を持ちました。その後、仙台の介護福祉の専門学校に進学。社会福祉への理解を深め、介護福祉士の資格を取得しました。

卒業後、ファミリーケアサービス『すこやか横手』に就職し今年で3年目。特別養護老人ホームで生活している方の介護をし、生活を見守っています。入所者の気持ちを考えて、接するよう心がけているという彩子さんは「笑顔が見られたり、感謝の言葉をいただくと、うれしさを感じます。今後の目標は、実務経験を積んで、ケアマネジャーの資格を取得することです」と笑顔で話してくれました。

◆これからの予定

中学の時にバスケットボール部に所属していました。しばらく遠ざかっていましたが、あらためてクラブチームに入ってバスケットを再開する予定です。

思えば遠くへ来たもんだ

津村　清美さん
つむら　きよみ（28歳・横手）

清美さんは、東京スカイツリーが間近に見える東京都墨田区押上の出身です。

高校を卒業して社会人2年目の年に、東京の大学に通っていたご主人の侑弥さんと知り合いました。お二人は3年後に結婚。現在、侑弥さんは前郷にある九品寺の副住職と明照保育園の園長を務め、清美さんは、2歳になる侑美ちゃんの健やかな成長を見守りながら、今月には2人目のお子さんの出産を控えています。

ご両親が奄美諸島の沖永良部島出身という清美さんは、結婚するまでは、雪国に縁遠かったそうです。「雪の多さには驚きました。横手はリンゴなどの果物がとても新鮮で、お米もおいしいです。漬け物は実家でも喜ばれています」と笑顔を見せます。

「日頃から、檀家の方や地域の方々に支えられ、感謝しています。お寺は、格式高いという印象を持っている方もいますが、どなたでも気軽に訪れてほしいです。そして、これからも地域の人たちとのふれあいを大事にしていきます」と話す清美さんから、周囲への優しさが感じられました。

えがおの交差点

わくわく輪

合唱サークル
歌のWA！合唱団

歌のWA！合唱団は、横手地域づくり協議会の委員提案事業として「文化・芸術分野の活動からまちを元気にしたい。音楽で人と人とのつながりを広げたい」との思いから、実行委員会を立ち上げ、昨年10月に発足した市民公募の合唱団です。

現在団員は、小学生から70代まで69人。７月22日(日)に横手市民会館で行われるプロ声楽家とのジョイントコンサートに向け、毎月２回、女性センターで練習に励んでいます。

「プロの方と一緒に歌うなんてめったにできないことなので、家でも練習を頑張っています。今から本番がとても楽しみです」と団員の皆さんは笑顔を見せます。

指導者の照井さんは「子どもから大人まで楽しめる曲を準備しています。会場の皆さんと一体感のあるコンサートにしたいと思っていますので、ぜひ、お越しください」と話してくれました。

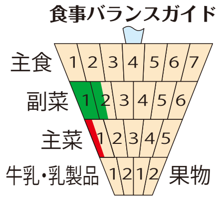
◆問合せ 事務局 小松さん ☎090-6226-0459

にこにこレシピ

オイシイってカラダにイイ！　●旬の地産食材で健康づくり●

食と農からのまちづくり

生きくらげと春野菜の香味炒め



１人分の栄養素

エネルギー	102.0kcal
タンパク質	4.0g
脂質	6.5g
塩分	0.9g

材料（４人分）

○生きくらげ…200g　○アスパラガス…120g
○たけのこ100g ○赤パプリカ…1/4個 ○ベーコン…40g
○ごま油…小さじ２ ○しょうが、にんにく…各1/2かけ
【合わせ調味料】○しょうゆ…大さじ１ ○酒…小さじ１
○みりん…大さじ１　○コチュジャン…小さじ１

作り方

①調味料を合わせておく。
②生きくらげは根元の硬い部分を取り、一口大に切って湯通しする。
③しょうが、にんにくは、みじん切りにする。
④野菜はそれぞれ食べやすい大きさに、ベーコンは２センチ幅に切っておく。
⑤フライパンを熱し、ごま油、③を入れて炒め、アスパラガス、たけのこ、ベーコンを入れてさらに炒める。火が通ったら生きくらげ、赤パプリカを入れてさっと炒め、仕上げに①の合わせ調味料をからめる。

◎今月の紹介者　横手市食生活改善推進協議会 増田支部

橋川良子さん（増田・縫殿）

きくらげは、酢味噌和えや中華料理が一般的ですが、天ぷらや汁物等どんな調理方法にも合う食材です。きのこの中でも食物繊維が豊富で、コレステロールの吸収を抑えたり、便秘の解消にも役立ちます。

今月の食材　『きくらげ』

菌床きくらげを無農薬で栽培しています。４年前に始めた頃は、県内でも栽培農家がいなく、試行錯誤しながらの日々でした。今年は６月から９月頃まで、主に東京の青果専門店・九州屋に出荷する予定です。肉厚でコリコリした食感が特徴の生きくらげは、非常に希少ですので、ぜひご賞味ください。
（高橋農園・高橋司さん・平鹿醍醐地区）

笑顔がいっぱい

金沢保育園（横手）そら組のおともだち

こひつじ幼稚園（十文字）ゆり組のおともだち

情報 information

流れ星は見えるでしょうか。
◆日時／6月19日(火)午後7時～9時30分
◆場所／狙半内地域センター(増田)
◆講師／横手星の会
◆定員／先着20人
◆参加費／100円
◆問合せ／栄公民館☎33-5320

催し 郷土の史跡・文化財探訪を開催します

旭地区(猪岡・塚堀・清水町新田)の遺跡や史跡を探訪します。
◆日時／6月14日(木)午前8時20分(あさくら館集合)～正午
◆申込期間／6月4日(月)～7日(木)※先着20人
◆申込み／あさくら館☎35-2138
◆問合せ／横手文化財保護協会半田さん☎32-4772

相談 調停無料相談会

土地の境界や夫婦間の問題、借金などについて裁判所調停委員が相談に応じます。
◆日時／6月15日(金)午前10時～午後3時
◆場所／秋田地方・家庭裁判所横手支部(城南町)
◆問合せ／横手調停協会☎32-4130

「2012 あきた がんささえ愛の日」講演会
～がんであきらめない～

国立がんセンター名誉総長・垣添忠生氏を講師に迎え『妻を看取る日』と題した講演会などを開催します。
垣添氏は、国立がんセンター病院長、同総長などを歴任。定年を迎え、「これからは妻とのんびり過ごそう」と思っていた矢先に夫人をがんで亡くしました。
医師であり、日本のがん医療の最前線に立つ氏が、最愛の妻の死とどう向き合い悲しみを乗り越えてきたか、自らの体験に基づくお話をぜひお聞きください。
また、当日は、県立衛生看護学院生や高校生らによる『ささえ愛の手紙』朗読とピアノ演奏、横手混声合唱団による合唱も行われます。
◆日　時　6月16日(土)午後1時30分～3時30分
◆場　所　かまくら館ホール
◆参加費　無料
◆問合せ　あきた がんささえ愛の日実行委員会事務局(平鹿総合病院がん医療相談室内)☎32-5121
※ご来場の際は公共交通機関などをご利用ください。

募集 第31回あやめまつりフリーマーケット出店者募集

あやめまつり期間中(6月30日～7月8日)の日曜日に開催するフリーマーケットの出店者を募集します。
◆日時／7月1日(日)、7月8日(日)両日とも午前10時～午後3時
◆場所／浅舞公園
◆参加料／無料(一区画は、2メートル×3メートル)
◆申込期限／6月20日(水)
◆問合せ／平鹿町観光協会事務局(市平鹿地域局産業建設課)☎24-1118

講座 ファミリーサポートセンター講習会

お子さんを預かるサポート会員として活動したい方と、現在サポート会員の方が対象です。
◆日時／6月13日(水)午前10時～正午
◆場所／Y²(わいわい)ぷらざ
◆申込期限／6月7日(木)
◆受講料／無料(託児あり)
◆問合せ／市ファミリーサポートセンター本部☎35-7211

講座 第2回横手市育児講座『楽しく歯みがき教室』

就園前のお子さんとその家族が対象です。
◆日時／6月20日(水)午前10時30分～11時30分
◆場所／大森コミュニティセンター
◆申込期限／6月11日(月)
◆問合せ／大森町子育て支援センター☎26-3132

講座 初心者向け『フラワーレンジスクール』

簡単にできる本格的なフラワーアレンジメント教室です。
◆日時／6月21日(木)、7月11日(水)午後6時30分～8時30分※その後、秋冬1回ずつ計4回(詳細後日)
◆場所／市女性センター
◆定員／先着10人(初心者のみ)
◆申込受付／6月6日(水)午前9時～13日(水)
◆問合せ／市女性センター☎33-3995

催し 夜の自然観察教室

夜空を見上げると満天の星。

講座 危険物取扱者保安講習(法定講習)

危険物取扱者免状の交付を受け、現在、危険物の製造所や貯蔵所、取扱所において危険物の取扱作業に従事している方は、原則3年以内ごとの受講が必要です。申請書類は、市消防本部予防課で配布しています。
◆対象者／
①平成21年度に免状の交付を受けた方
②平成21年度に保安講習を受けた方
③新たに危険物取扱作業に従事して1年以内の方
④免状があり、①～③以外で受講を希望する方
◆受付期間／6月11日(月)～22日(金)
◆日程・場所／7月18日(水)湯沢雄勝広域交流センター、8月21日(火)大曲交流センター、9月11日(火)平鹿生涯学習センター
◆時間／午前9時～正午(給油取扱所講習)、午後1時30分～4時30分(一般講習)
◆問合せ／秋田県危険物安全協会連合会☎018-867-2245

募集 県営住宅入居者募集

◆募集住宅／県営吉沢住宅1戸(睦成字吉沢上台63)
県営朝日が丘住宅2戸(朝日が丘三丁目)
◆募集期間／6月4日(月)～15日(金)
◆問合せ／県平鹿地域振興局建設部建築課☎32-6206

お知らせ 農業農村整備写真展

国営平鹿平野農業水利事業により実施している農業水利施設の工事状況写真を展示します。
◆開催期間・場所／①6月4日(月)～8日(金)・Y²(わいわい)ぷらざ②6月18日(月)～29日(金)・大雄農業団地センター③7月9日(月)～20日(金)・市平鹿地域局庁舎④7月30日(月)～8月10日(金)・コミュニティハウス「ね・ま～れ」
◆問合せ／東北農政局平鹿平野農業水利事業所調査設計課☎35-7781

講座 赤十字救急法講習会

有事の際に自信を持って救助にあたることのできる救急員の養成を目的に、急病人やけが人に対する正しい救命・応急手当の知識と技術を学びます。
【基礎講習】
◆日時／6月17日(日)午後1時～5時
【救急員養成講習】
◆日時／6月23日(土)、24日(日)両日とも午前9時～午後5時
《共通事項》
◆場所／県立衛生看護学院
◆募集人員／先着30人
◆教材費等／3,000円
◆受講資格／15歳以上で性別は不問。ただし、全日程参加できる方
※基礎講習のみの受講は可。また、基礎講習を修了している方は養成講習からの受講も可(いずれか一方のみを受講する場合は教材費等として、1,500円)
◆申込期限／6月14日(木)
◆問合せ／日本赤十字社秋田県支部☎018-864-2731

6月のよこてイーストイベント情報

よこてイーストでは、毎月たくさんの皆さんに楽しんでいただけるイベントを開催しています。

①デザインで遊ぼう
楽しくて涼しい団扇(うちわ)のデザインを考え、世界に一つだけの団扇を作りましょう。
◆日時／6月3日(日)午前10時～午後4時

②青空Y²(わいわい)ゲーム
にぎわいひろばのタイルを盤面にして、巨大なコマでオセロ等のゲームを楽しみましょう。
◆日時／6月9日(土)午前10時～午後2時

③まんまるキッチン&よこいち。
男性限定のキッチンイベントやフリーマーケット等が楽しめます。
◆日時／6月17日(日)午前10時～午後4時

【共通事項】
◆参加費／無料(まんまるキッチンのみ実費)
◆場所／①Y²(わいわい)ぷらざオープンスペース
②にぎわいひろば
③Atelier Assemble(アトリエ アッサンブレ)
◆問合せ／よこてイースト管理事務所☎38-8851

クラウドミートアップ in よこて

中学生から会社経営者までを対象に、『クラウド』の活用実践を通して学ぶセミナーを開催します。
◆日程／6月15日(金)～17日(日)◆場所／横手プラザホテルほか
◆内容(詳細はお問い合わせください)
1:中小企業のためのクラウドを利用した社内ツールの作り方
2:クラウド活用とビジネスを考える座談会
3:クラウドサービスデベロップメントミーティング
4:HTML5とCSSを利用し簡単ウェブアプリ・スマホアプリ作成
◆問合せ／実行委員会事務局(横手商工会議所)☎32-1170
◆詳細・申込み　http://www.yokotecci.or.jp/itap/

笑顔がいっぱい

里見保育所(雄物川)き組のおともだち
大沢保育所(雄物川)き組のおともだち
福地保育所(雄物川)き組のおともだち
館合保育所(雄物川)き組のおともだち
金沢保育園(横手)そら組のおともだち

いどばたプラザ

南部シルバーエリア　各種イベント案内
【カルトナージュ作品展示】入場無料
●期間／６月１日(金)～28日(木)、午前９時～午後５時
【カルトナージュ体験教室】
●日時／６月16日(土)午前９時～　●参加費／500円　●定員／10人　●申込期限／６月８日(金)
【料理教室『笹巻き』】
●日時／６月23日(土)午前９時20分～　●参加費／500円(材料費・保険料込)　●定員／30人　●申込開始／６月１日(金)　●申込み／南部シルバーエリア　☎26-3880

ね・ま～れ　各種イベント案内
【佐藤政夫・掛軸虫干展、秋田県人書畫(しょちゅう)展】入場無料
●期間／６月１日(金)～６日(水)、午前10時～午後５時
【絵葉書サークル巡彩作品展】入場無料
●期間／６月７日(木)～14日(木)、午前10時～午後５時
※７日は正午から公開、14日は午後４時まで　●問合せ／ね・ま～れ(十文字駅前通り)※火曜日休館　☎42-5320

横手さつき盆栽会『花季展示会』
●期間／６月８日(金)～10日(日)、午前９時～午後４時
●場所／横手市駅南町内会館　●入場料／無料※期間中、剪定講習会を開催予定　●問合せ／中沢さん　☎32-9383

よこて園芸趣味の会『さつき盆栽展』
●期間／６月９日(土)～13日(水)、午前９時～午後３時
●場所／すこやか横手　●入場料／無料　●問合せ／永沢さん　☎32-5500

横手ばら会　『春のばら展』
●日時／６月９日(土)午前10時～午後３時　●場所／かんぽの宿横手　●入場料／無料　●問合せ／横手ばら会藤本さん　☎32-6177

『合気道初心者講習会』
●日時／６月10日(日)午前10時～11時30分　●場所／横手武道館　●参加費／一般100円、高校生以下50円　●問合せ／小松田さん　☎090-2953-8159

第20回　横手市内吟詠(ぎんえい)交流発表会
●日時／６月10日(日)午前10時～　●場所／横手プラザホテル　●入場料／無料　●問合せ／伊藤さん　☎32-4178

エスメラルダ主催『ベリーダンスレッスン』
●日時／６月14日(木)・７月19日(木)、午後８時30分～９時30分※毎月第３木曜日開催　●場所／Y²(わいわい)ぷらざ　●参加費／１回1,000円※見学無料　●問合せ／千葉さん　☎080-5563-9329

横手表装表具同好会『表装表具展示会』
●期間／６月16日(土)～18日(月)、午前９時～午後５時
●場所／Y²(わいわい)ぷらざ　●入場料／無料　●問合せ／滑川さん　☎33-5767

『リンパマッサージ体験講習』
●日時／６月16日(土)・26日(火)、午前10時30分～正午
●場所／旭ふれあい館　●参加費／500円　●定員／15人
※要予約　●申込み／中村さん　☎090-5595-0800

パパも一緒に、おやこde赤ちゃんヨガ・ベビーマッサージ
●日時／６月16日(土)午前10時30分～　●場所／サンサン横手　●参加費／1,000円(オイル代)　●申込み／はなはな黒丸さん　☎0187-62-8787

『へら鮒釣大会』
●日時／６月17日(日)午前４時30分～正午　●場所／横手公園牛沼　●参加費／1,500円　●申込み／６月10日(日)まで『横手釣具センター』備え付け名簿に記入　●問合せ／横手へら鮒釣研究会　大関さん　☎33-2468

第29回さくらんぼ杯『がんばろう!!東北将棋大会』
●日時／６月17日(日)午前９時受付(先着100人)　●場所／よこて市商工会(道の駅十文字裏)　●参加費／1,500円、高校生以下1,000円(参加賞、昼食付)　●クラス／Ａ級・Ｂ級・Ｃ級・初級　●審判長／　棋士・森下卓九段　●問合せ／佐藤さん　☎090-3365-2720

(社)秋田県鍼灸(はりきゅう)師会主催『無料鍼治療奉仕』
●日時／６月17日(日)午前10時～正午　●場所／サンサン横手　●参加費／無料　●申込み／不要　●問合せ／高明堂指圧鍼灸院　高橋さん　☎090-3129-1246

自然を愛する皆さんの集い
●日時／６月17日(日)午後１時～　●場所／煉瓦屋(寿町)　●内容／野菜ソムリエによる講演ほか　●参加費／800円(洋菓子付)※要予約　●申込み／煉瓦屋　☎33-2811

『民家苑で楽しもう会』～懐かしい、昔の話っこ～
●日時／６月18日(月)・７月30日(月)、午後１時30分～３時　●場所／雄物川民家苑旧黒石家　●参加費／無料　●問合せ／汲古(きゅうこ)の会　塩田さん　☎33-2756

横手おやこ劇場　第75回鑑賞活動『たっちゃんの紙芝居』
●日時／６月22日(金)午後７時開演　●場所／サンサン横手　●公演／マーガレット一家　●会費／入会金200円、月会費800円(３歳以下無料)　●問合せ／横手おやこ劇場　☎33-0812(受け付けは火曜・金曜日の午前11時～午後3時)

ほろっとキッズ『秘密基地キャンプ!』
●日時／６月23日(土)午前10時～24日(日)午前10時　●場所／保呂羽山少年自然の家　●対象／小学生20人　●参加費／2,500円(食費、保険代等)　●申込期限／６月13日(水)　●問合せ／ほろっとキッズ　高橋さん　☎22-4511

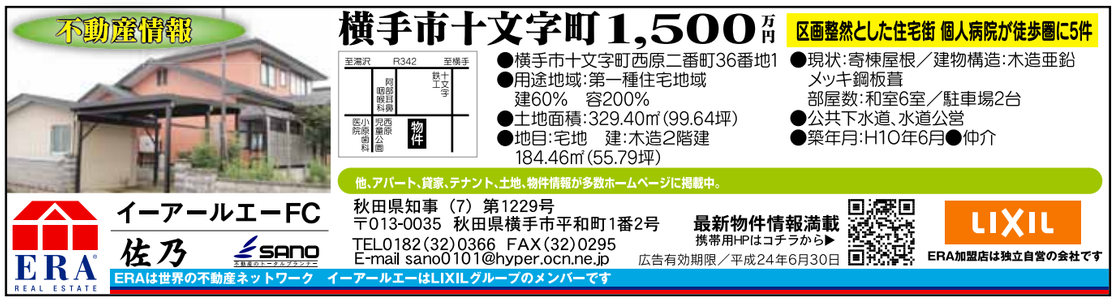
『エンジョイ！カヌー』わんぱく・３ぱく・ほろわんぱーく
●日時／６月24日(日)午前10時～午後３時　●場所／保呂羽山少年自然の家および六沢堤　●参加費／1,000円(昼食・保険代)　●定員／先着40人(家族・大人を含むグループ)　●問合せ／保呂羽山少年自然の家　☎26-6011

『第８回みちのく秋田チャリティーラン＆ウオーク大会』
東日本大震災の被災地復興支援のためのチャリティーイベントです。ボランティアスタッフも募集中！
●期間／７月７日(土)～８日(日)　●場所／グリーンスタジアムよこて周辺　●種目／【個人の部】24時間・12時間・６時間、【リレーの部】24時間　●申込方法／各体育館備え付けの申込用紙にて　●申込期限／６月10日(日)　●問合せ／大会実行委員会　大友さん　☎090-2366-0755

献血日程

月日・地域	実　施　場　所	受付時間	種類
６月７日(木) 大　雄	大和更正園	９:45～10:15	全血
	睦合成工業㈱秋田工場	11:00～11:30	
	㈱宮腰デジタルシステムズ	12:20～13:00	
	横手市役所　大雄庁舎	14:30～15:40	
６月13日(水) 横　手	横手税務署	10:00～10:30	
	西東北日野自動車㈱横手支店	11:00～11:40	
	東北農政局平鹿平野水利事業	15:00～15:40	

広告



広告

たより

読者同士の交流や情報交換に、いろいろな声をお寄せください。

ふれあい 語り合い

誕生月の赤ちゃんの名前が新聞などに掲載されていることがありますが、ふりがながなければ読めないような難しい字がずらり。男の子か女の子か見分けにくい名前もあり、その中に『○郎』や『○子』という名を見つけるとなぜかホッとします。人名漢字数も大変多くなったことに驚いています。

（T・Nさん・83歳・増田）

2才8カ月になる孫がコマーシャルをまねして「でんでらでんでん、でてくるばてん」と何回も言うのがなんともかわいらしく「パァパも言って」と2人で大笑い。弟の1才4カ月の子はサッカーだよと言うとボールをけり、楽しく遊んでいます。

そんな2人の孫からパワーをもらっています。家族が健康で頑張れたらいいなと思います。ママも子育て、今一番大変ですが、本当におつかれ様です。

（E・Wさん・60歳・十文字）

塩糀を作ってみました。それを鳥のもも肉に染み込ませてしばらく置き、フライパンで焼いて食べたら、ふっくらしてとてもおいしく出来ました。夫もめずらしく「これ、うめェ」と言ってくれ、とてもうれしかったです。

（K・Tさん・62歳・横手）

千葉県松戸市に来て17年。年を重ねるごとに田舎が恋しくなります。そして、若い頃を思い出しては懐かしさが込み上げてきます。今年も雪が多くて大変な苦労がありましたね。

（高山トアさん・69歳・松戸市）

先日、外出中に主人が突然体調を崩してしまい、道行く男性に大変お世話になりました。お名前をお聞きしたのですが、話さずに去られましたので、この場をお借りしてお礼を申し上げます。

その方は、タクシーを呼んでくれたり、道路から離れた場所まで車を誘導してくれたりしました。お陰様で主人の体調も回復し、元気にしています。苦しいところを助けていただき、本当にありがとうございました。

（市内幸町老婦さん・79歳・横手）

ここ数年、視力がめっきり悪くなって通院していたのですが、あまり良くならず、思い切って東京の病院を受診し、目にステロイド注射をしたところ大幅に回復しました。今は普通に生活出来る喜びで一杯です。

（石川アツ子さん・72歳・増田）

地震だけではなく、風も本当に怖かったです。夜中ずーっと家が揺れて、3日間の停電は大変でした。あらためて、防災用品や水、食料などを準備しておこうと思いました。

（M・Sさん・54歳・平鹿）

2人の娘には、それぞれ3才と1才、2才と0才の手のかかる子どもたちがいます。春に職場復帰した娘たちからは、手を貸してほしいとひっぱりだこ。一人旅をしたことのない私が一人でバスに乗り、仙台を何度も往復しています。かわいい笑顔が最高です。

（岩ちゃんさん・60歳・十文字）

実家で今年から米作りをやめ、契約してよその人に任せることになりました。今まで当たり前のように米を実家から買っていましたが、父母の作った米を食べられなくなるのは残念です。今までの頑張りに感謝です。畑はまだやると言ってましたが、無理しないでほしいと思います。

（ネコママさん・51歳・横手）

地球温暖化や環境破壊が叫ばれている中、私にも社会の一員として出来る事はないかと模索しました。そこで『エコバッグ』や『エコドライブ』など、今できる身近な事を一つ一つ取り組む事にしました。一人ひとりの力は小さいかもしれませんが、たくさんの方が力を合わせると大きな力になります。横手の美しい自然をいつまでも残すために取り組みを続けて行こうと思います。

（栗原研さん・21歳・大森）

5月3日、残雪の増田狙半内川筋会がおらほの湯っこ『さわらび』にて、80名程の懐かしい顔がそろいました。「久し振りだなや」と手を取り昔話に涙、笑い、唄、踊り、美酒、田舎料理と古里を満喫。「忠実（マメ）でまた会うべな」と再開を心に誓う62才の男の胸に込み上げる物が…。目に汗。『どやぐ（友人）』はいいもんだなや。

（秋南サミットさん・62歳・増田）

私は椿の花が大好きです。椿の花には忘れられない想い出があります。8年ほど前、今のお店に勤めたころ、80歳近いおじいさんが来ていろいろ話をしました。そのとき、私が椿の花を好きだということを知ったらしく、その年のうちにお店にいらして「椿の根っこ買ってきてあげたよ。白と赤の2つだけどうまく咲かしてけれ。うまく咲くといいけどなあ」と言って帰りました。何年経っても咲いてくれず、申し訳なさと淋しさを感じていたそんな去年のある日、椿に一つつぼみがついてくれました。うれしくて、うれしくて飛び上がる思いでした。今年は、大輪の赤い椿と大輪の白い椿が8つも咲いてくれました。本当にうれしく、せめて一言「おじいちゃんありがとう」と言いたいのに、住所も知らず、どうしているかと毎日考えています。

（遠藤さん・68歳・平鹿）

連休に、青森・岩手方面へ出かけました。あの震災のつめ跡を目の当たりにし、絶句しました。何もない場所にガレキだけが山積みにあり、人々の生活は全く感じられませんでした。一日も早い被災地の復興を願ってやみません。

（キアースさん・36歳・横手）

スカイフェスタの開催を楽しみにしていましたが、今年は雨で中止となり、とても残念に思っていました。それでもいくつか上がっていた気球を見つけ、息子は手を振ってとても喜んでいました。そんな息子に上空から手を振り返してくれた皆さん、ありがとうございました。

（まいかるさん・24歳・平鹿）

おたよりお待ちしています

読者の声『たより』は、読者の皆さんのページです。市への意見や市報の感想などを、はがきや封書、ファクスで左記のあて先までお送りください。おたよりには、必ず住所、氏名、年齢、連絡先をご記入ください。（市報に掲載する場合にペンネームかイニシャルを希望する方は、氏名の後に記入してください）

「たより」のあて先

〒013-8601
横手市条里一丁目1番64号
横手市役所市長公室　広報広聴担当あて　FAX 33-6061
（「たより」と明記してください）

※ご記入いただいた個人情報は、記載内容の確認および商品の発送の目的に使用し、この目的以外には使用しません。

今月の読者プレゼント

Present! お便りを送って〝横手の逸品〟をゲットしよう！

完熟・果汁100%

『横手洋梨ジュース』

香り豊かなラ・フランスと、酸味・うま味を持ったシルバーベルを完熟させてブレンドした極上のジュースです。増田町産の2種類の洋梨が醸し出す上品な甘さが、口いっぱいに広がります。冷たくしてお召し上がりください。

今回は『後三年合戦絵詞』の一場面をラベルにした限定の洋梨ジュースを6名様にプレゼントします。

【提供】(社)横手市観光協会　☎33-7111

※かまくら館の売店で、1本1,000円で販売しています。

応募方法

発行号「6月1日号」、郵便番号、住所、氏名、年齢を明記の上、必ず「たより」の文面を添えてお送りください。当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。

プレゼント応募の締め切り　6月25日（当日消印有効）

首都圏横手市ふるさと会連絡協議会通信
前略、ふるさと様…

首都圏には、横手市の出身者が集いさまざまな活動を行う〝ふるさと会〟が、8地域ごとに設立されています。

各ふるさと会では、故郷への思いを馳せながら独自の活動を展開しているほか、各地域の横の連携を図るため『首都圏横手市ふるさと会連絡協議会』を組織し、全地域が一体になったイベントの企画などを行っています。

7月開催の〝ふるさと会〟のご案内

■首都圏十文字会総会

◎日　時／7月7日(土)午前11時50分
◎会　場／浅草ビューホテル(台東区西浅草)
◎連絡先／阿部文雄会長　☎049-257-0293

ぜひ、首都圏在住のご親戚や知人の方にお知らせください。

広告

広告

たくみ 巧

Vol.78　菓子製造

菓子を通して郷土の魅力を伝える

自宅敷地内の菓子作りの作業場『花工房』に入ると、洋菓子のほのかな甘い香りに包まれる。地元の果物や野菜を使い、無添加にもこだわり、試行錯誤の末『ほうれん草ケーキ』『にんじんケーキ』『すいか糖パウンドケーキ』などを完成させた巧。どの洋菓子も素材そのものを生かした色鮮やかさが目を引く。さらに、米を使った和風デザートなども考案。平成14年に始めた花工房での作業のほかに、雄物川町直売の会の一員として、地域の新鮮な食材にこだわった特産品の開発にも積極的に携わっている。

菓子作りは、農家女性の社会参加を推進する『生活研究グループ』での活動が契機になったという。雄物川地区生活研究グループの一員として、県内はもちろん県外での研修にも積極的に足を運び刺激を受けた。さらに平成22年までの6年間、横手市生活研究グループ協議会の会長を務め、その間に米粉を使用した料理のレシピ集を完成させた。

また、巧は、伝統食品の復活も手がけた。スイカの果汁を煮詰めて作る『スイカ糖』は、さまざまな事情から平成15年に生産中止になっていた。その後、当時の雄物川町役場に入手先の問い合わせが殺到したことを聞き、平成18年、農家の女性たちで『おもかわ夢工房』を設立し、スイカ糖の復活に取り組む。「地元の特産を生かした製品を絶やしたくない」という思いで作り上げた」と当時を振り返る。新たに『粋果の雫』と命名された品は、直売所やスーパーなどで販売され、多くのファンが買い求めている。

「これまで商品を通じて、多くの人たちと知り合えたことが私の財産」と人とのつながりの大切さを口にする。小学校での食育の講師や首都圏直売所への商品提供など精力的な活動を続けている巧は、これからも愛情を込めた逸品を作っていく。

地元の食材を大切にしたい。心を込めた品が消費者に受け入れられる。

佐藤イチ子さん（67歳・雄物川）

さとう　いちこ
昭和19年、旧雄物川町大沢生まれ。平成18年の第129回秋田県種苗交換会で「すいか糖パウンドケーキ」は二等、「スイカ糖」は全国農協中央会会長賞と２商品が同時受賞。花工房の商品は、雄物川町『雄川荘』の直売所や病院の売店などで販売されている。市内のみならず、首都圏のアンテナショップでも手に入り、消費者から好評を博している。

広告

図書館だより

最寄りの図書館で全ての館の蔵書を借りることができます。
◆問合せ／中央（雄物川）図書館☎22-2300またはお近くの図書館へ

蔵書検索

今月のおすすめ図書

◆大人向け

『山形ガールズ農場！』
～女子から始める農業改革～
菜穂子＝著／角川書店

女性だけで農業経営を行っている山形ガールズ農場。女子大生だった著者が農業に目覚めたきっかけや、両親、野菜作りの師匠、仲間との活動を通して、生産から販売・加工までの〝農業ビジネス〟への挑戦を綴った一冊です。

◆こども向け

『おおきな木のおはなし』
メアリ・ニューウェル・デパルマ＝作、絵／ひさかたチャイルド

小鳥やリスたちの家だった大きな木。年老いて倒れてしまった後も生き物たちにとって大切な存在となっていきます。やがて子どもの木も同じように成長し、命は巡りつながっていることを、分かりやすく教えてくれる絵本です。

新着図書の紹介

・走れ、優輝！／川内美加
・「自分の家で死にたい」と言われたら読む本／関屋利治
・新ビルマからの手紙／アウンサンスーチー
・ようちえんいやや／長谷川義史
・とうさんとぼくと風のたび／小林豊

６月のおはなし会（会場：各図書館）

・６月９日（土）午前10時30分／十文字
・６月16日（土）午前10時30分／増田
・６月17日（日）午前10時30分／横手・雄物川・大森

『Y²（わいわい）ぷらざ』のサービスをご利用ください

横手駅東口前『Y²ぷらざ』１階の図書・地域情報コーナーで行っているサービスをお知らせします。

◆お近くの図書館、またはインターネットからパソコン・携帯電話で予約をし、受け取り場所を『Y²ぷらざ』に指定することができます。
◆借りた図書や雑誌を『Y²ぷらざ』で返却できます。
◆『Y²ぷらざ』のパソコンで、図書館で所蔵している資料を検索し、予約することができます。最寄りの図書館での利用登録とパスワードの発行が必要です。
※詳しくは、中央（雄物川）図書館まで ☎22-2300

あとがき
広報担当者のつぶやき

５月21日は、朝から金環日食の話題で持ちきりでしたが、皆さんご覧になりましたか？朝なのに、しかも天気がいいのに薄暗くなっていくのはなんとも不思議な感じでしたね。雲ひとつない空を見上げ、感動に包まれました。そして、視線を空から陸に移すと、山菜シーズン到来です。小学生の頃は早起きをして、自分の家の畑に生えるわらびを採りに行ったものでしたが、今では採るよりも食べる方が専門になってしまいました。山菜を採って食卓に並べてくれる両親に感謝しています。ありがとう。（あけみ）

休館日

お出かけ、ご利用前にご確認ください

横手図書館 …… 6月1・6・13・18～29日
増田図書館 …… 6月1・4・11・18日
平鹿図書館 …… 6月1・5・12日
雄物川図書館 …… 6月1・6・11～15日
大森図書館 …… 6月1・5・12日
十文字図書館 …… 6月1・6・13日
山内図書館 …… 6月2・3・9・10・16・17日
大雄図書館 …… 6月4・7・11・14・17・18日
雄物川郷土資料館　6月4・11・18日
ゆっぷる …… 6月20日
ゆとり館 …… 6月5・12日
えがおの丘 …… 6月4・11・18日
大森健康温泉 …… 6月4・11日
ゆとりおん大雄 …… 6月7日
健康の駅トレーニングセンター
　東部 …… 6月6・13日
　西・南部 …… 6月2・3・9・10・16・17日
子どもと老人のふれあいセンター
　…… 6月4・11日
南部シルバーエリア　6月4・11・18日

診療所

増田町診療所（耳鼻咽喉科）
診療日　6月6・13日（毎週水曜）
診療時間　14:00～15:30

えがおの丘診療所（整形外科）
診療日　6月6・13日（毎週水曜）
診療時間　14:30～16:00

大沢診療所（内科）
診療日　6月11・25日（第2・4月曜）
診療時間　13:30～15:00

三又へき地診療所（内科）
診療日　6月5・12日（毎週火曜）
診療時間　13:30～16:30

上平野沢へき地診療所（内科）
診療日　6月7・14日（毎週木曜）
診療時間　13:00～15:00（吉谷地）
15:10～17:00（山内武道）

広告

市報よこて　No.160［2012年(平成24年)6月1日号］
発行／横手市　TEL:0182-35-2111(代)　編集・デザイン／総務企画部市長公室　〒013-8601 横手市条里一丁目1番64号　TEL:0182-35-2162　FAX:0182-33-6061　ホームページ　横手市役所　検索

暮らしのカレンダー

横手かまくらFM 災害情報は「横手かまくらFM」77.4MHzで！　6.1▶6.20

6/1	金	法 相談予約受付開始6月20日分▶市くらしの相談課☎35-4099 行 大森コミュニティセンター▶9:30～12:00 心 十文字町幸福会館
2	土	みどりの朝市 Pick up!! さんない芝桜まつり▶～6月10日、大松川ダム公園
3	日	横手川等クリーンアップ▶9:00～、市生活環境課☎35-2184 厄神立て▶19:00～、大雄藤巻地区 急 平鹿総合病院(井田医師)☎32-5124 急 高橋医院(十文字)☎42-0421 児 平鹿総合病院(岡田医師)☎32-5124
4	月	法 社協・平鹿福祉センター(ゆとり館) ▶10:00～12:00、社協・平鹿福祉センター☎24-3283
5	火	心 社協・山内福祉センター(ゆうらく館) 健康相談▶10:00～11:00、大森健康温泉
6	水	法 横手地域局▶10:00～12:00／13:00～15:00、 社協・横手福祉センター☎33-8668 心 社協・平鹿福祉センター(ゆとり館)
7	木	心 横手地域局
8	金	行 心 社協・大雄福祉センター(ふれあい館)▶9:30～12:00 行 横手地域局1階総合案内▶13:00～15:00
9	土	横手市水防訓練▶9:00～、雄物川大上橋下流・大雄運動広場
10	日	わくわく消防広場 Pick up!! 東北植木盆栽市▶～17日、9:00～日没、道の駅十文字隣接地 急 市立横手病院(小山医師)☎32-5001 急 雄物川クリニック(雄物川)☎22-5511 児 平鹿総合病院(無江医師)☎32-5124
11	月	
12	火	心 増田地区多目的研修センター
13	水	人 市役所南庁舎▶9:00～12:00／13:00～16:00 心 雄物川コミュニティセンター
14	木	心 大森コミュニティセンター 税 横手地域局▶問合せ／横手福祉センター☎33-8668
15	金	法 大森コミュニティセンター ▶10:00～12:00、社協・大森福祉センター☎26-3274 心 十文字町幸福会館
16	土	『あきたがんささえ愛の日』講演会▶詳しくは16ページ
17	日	よこいち。『ITに触れよう！』▶10:00～、よこてイースト 急 平鹿総合病院(福嶋医師)☎32-5124 急 しおたこどもクリニック(横手)☎35-5005 児 平鹿総合病院(石橋医師)☎32-5124
18	月	行 雄物川保健センター▶10:00～12:00 法 増田地区多目的研修センター ▶10:00～12:00、社協・増田福祉センター☎45-4848
19	火	心 社協・山内福祉センター(ゆうらく館)
20	水	十文字さくらんぼまつり▶～7月15日 Pick up!! 法 横手地域局▶13:00～15:00、市くらしの相談課☎35-4099 心 社協・平鹿福祉センター(ゆとり館) 育児相談「相談のおもちゃ箱」▶15:30～、睦合保育所、 子育て支援センター☎55-2255

【無料相談】 行…行政　法…法律(要予約)　人…人権　税…税務(9:30～12:00)　心…心配ごと(9:30～12:00)
【救急医療】 急…休日救急当番医(9:00～12:00)　児…日曜夜間小児救急外来(受付18:00～21:00)

【社会保険年金相談】横手地域局1階相談窓口☎32-2111(内線8529)
・毎週月曜～木曜　10:00～12:00／13:00～15:00

見て、触れて、乗って、体験しよう！
『わくわく消防広場』 ピックアップ Pick up!!

■6月10日(日)13:00～16:00

はしご車や放水などの体験コーナーや救急車、消防車を展示します。レスキュー隊員による公開訓練も行いますので、ぜひご家族そろってお越しください。

◆場　所／市役所北庁舎駐車場(同庁舎裏)
◆内　容／子ども用防火服の試着、はしご車体験、放水体験、消防・救急車の展示
※武道館、横手体育館向いの駐車場をご利用ください。
◆問合せ／市消防本部警防課　☎32-1246

十文字さくらんぼまつり ピックアップ Pick up!!

■6月20日(水)～7月15日(日)

今年も恒例のさくらんぼまつりが開かれます。各地区の樹園地で、さくらんぼ狩りや直売が行われますので、ぜひお越しください。

【さくらんぼ狩り】
◆場　所／十五野・富沢・新処・四ツ屋・腕越・佐吉開地区の各樹園地
※期間中は『道の駅十文字』内の案内所で、受け入れ可能な園地をご案内します。団体の場合は予約が必要です。
◆料　金／中学生以上1,000円、小学生700円、幼児500円（1時間食べ放題）
※持ち帰りは別料金となります。
◆問合せ／案内所(道の駅十文字内)　☎23-9320

期間中の主なイベント

【十文字マラソン（さくらんぼマラソン)】
◆日　時／6月24日(日)　午前9時～
◆場　所／十文字陸上競技場
◆種　目／小学生の部1.5キロ、中学生男女・高校女子・一般女子の部3キロ、高校男子・一般男子の部5キロ
◆申込期限／6月18日(月)
◆申込み／十文字生涯学習センター　☎42-2067

【さくらんぼタネ飛ばし大会】
◆日　時／7月1日(日)　午前9時30分～受付
◆場　所／十文字陸上競技場
◆問合せ／十文字町観光協会　☎42-0406
十文字地域局産業建設課　☎42-5119

『みどりの朝市』が始まります Pick up!!

◆期　間／6月2日(土)～11月10日(土)
毎週水曜日・土曜日の午前5時30分から
◆場　所／横手地域局駐車場(秋田銀行横手支店側)
◆問合せ／横手地域局産業建設課　☎32-2718

親子でどうぞ
無料映写会 ～南部シルバーエリア(大森町)

◆上映時間／午後1時～　◆問合せ／☎26-3880

6月3日(日)「それいけ！アンパンマン すくえ！ココリンと奇跡の星」【46分】
6月10日(日)「ティンカー・ベル」【78分】
6月17日(日)「劇場版アニメ・忍たま乱太郎 忍者学園全員出動！の段」【78分】